

K-system A

～Trading View～ 実践マニュアル



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

【第2版】 2020年11月作成

もくじ

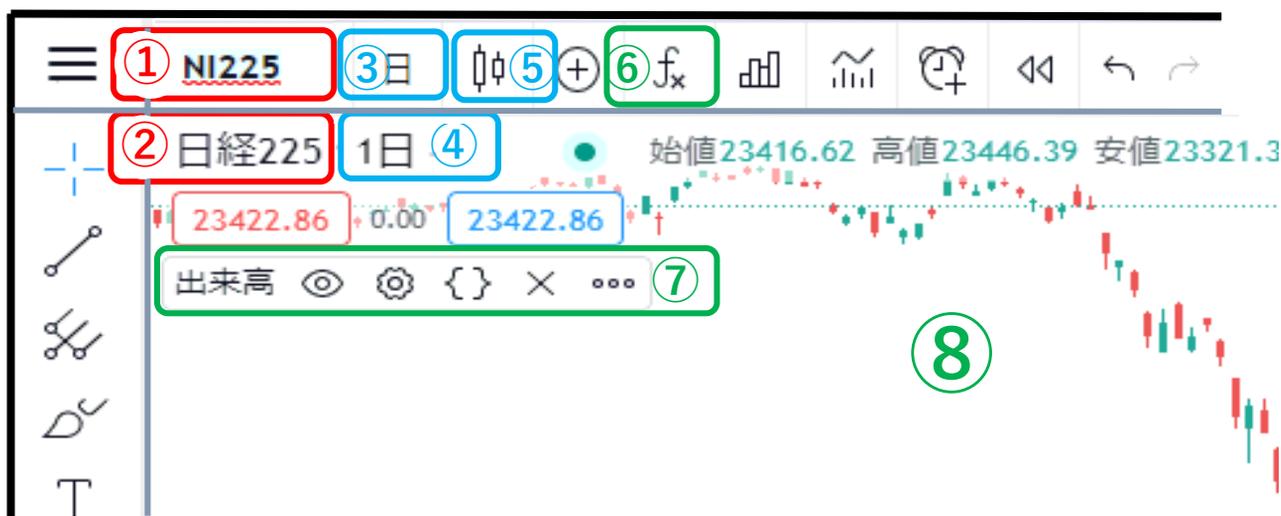
Trading View見方紹介	……………P1
Trading View使用方法	
手順1 銘柄、足種の変更方法	……………P2
手順2 K-system Aを導入しましょう！	……………P4
手順3 パラメータ入力	……………P5
パラメータ解説	……………P8
手順4 アラート作成方法	……………P9
実際の取引画面 ※例	……………P13



Trading View見方紹介

◆Trading View見方紹介

Trading Viewには様々な機能が搭載されていますが、このマニュアルではK-system Aに使用する機能のみを紹介します。**※先にTrade Studioで戦略を作成しておきましょう。**



- ①表示される銘柄を変更出来ます。
左クリックして数字を直接入力することによって変更可能です。
上記図だと日経225が表示されている状態です。
- ②表示されている銘柄の銘柄名が表示されます。
- ③④⑤足種を選択、表示します。
上記図の場合ローソク足で「日足」を表示しています。
- ⑥K-system Aを導入する際に使用します。
- ⑦実際に自動売買をセットする際に使用します。
- ⑧指定された銘柄のチャート画面が表示されます。

実際にK-system Aを実行するまでの手順をご案内します！



Trading View使用方法

◆手順1◆銘柄、足種の変更方法

銘柄の変更方法



銘柄コードを左クリック
しましょう！

シンボル検索

TVC:NI225

この部分に銘柄コードを入力しましょう！

シンボル検索

9433

すべて

株式

先物

FX

CFD

仮想通貨

9433

KDDI

※例

変更したい銘柄コード
が【9433】の場合。

銘柄コードが入力出来たら
Enterを押しましょう！
チャート画面が更新され、
銘柄の変更が完了します！



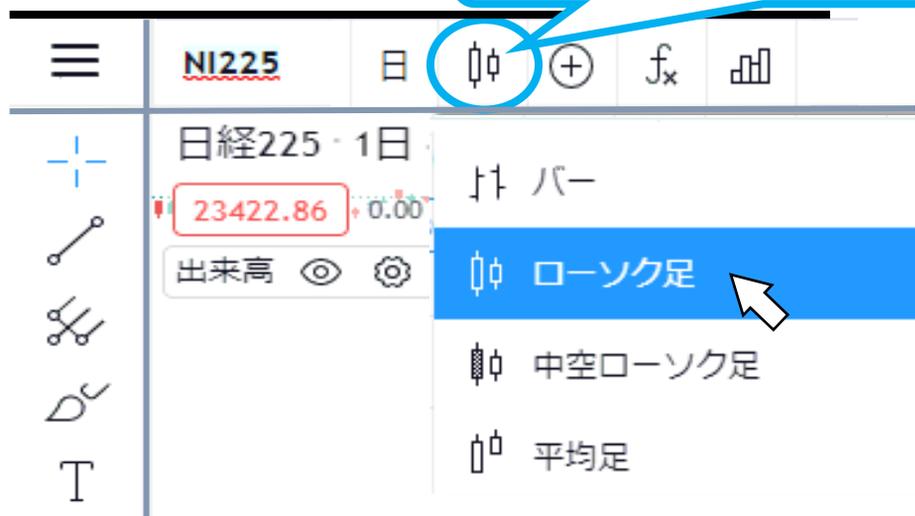
Trading View使用方法

◆手順1◆銘柄、足種の変更方法

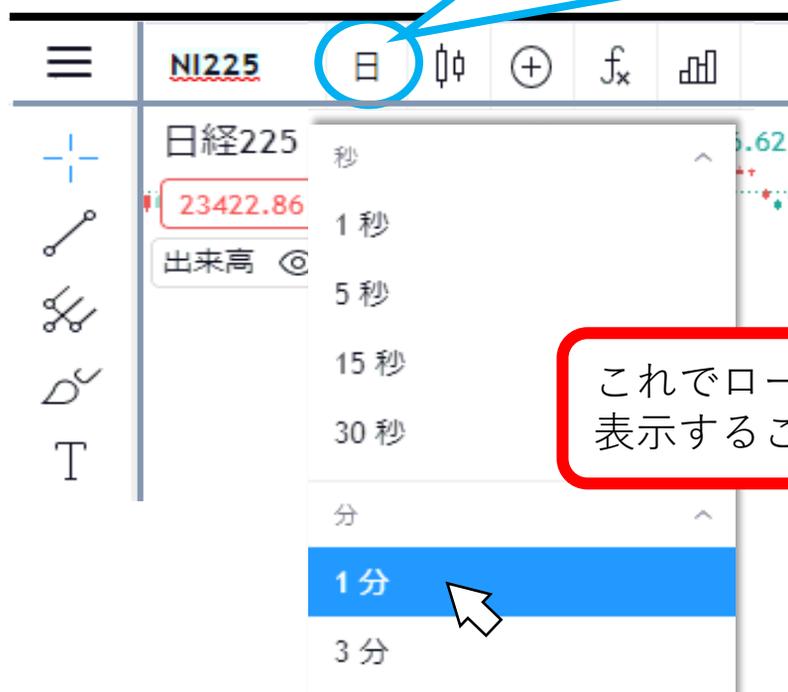
足種変更方法

K-system Aではローソク足の1分足～5分足で表示をおすすめします。

左クリックをしてメニューから【ローソク足】を選択しましょう！



左クリックをしてメニューから【1分】を選択しましょう！



これでローソク足の1分足を表示することが出来ます。

Trading View使用方法

◆手順2◆K-system Aを導入しましょう！

左クリックをしてメニューから【☆お気に入り】
→【K-system A】の順に選択しましょう！

閉じる

※K-system Aを選択したら、右上の「X」をクリックしてメニューを閉じましょう。

削除

こちらが表示されましたら、K-system A導入完了です！

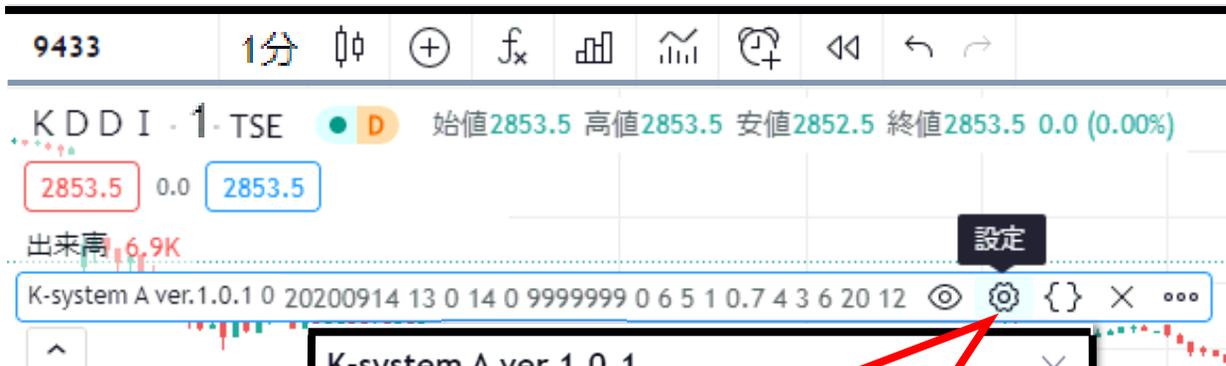
(※もし削除したい場合は、右側の×で削除しましょう。)

Trading View使用方法

◆手順3◆パラメータ入力

パラメータとは、自動売買を行う際に各銘柄毎に設定して頂く詳しい売買条件【エントリー条件、エグジット(決済)条件等】です。※パラメータは必ず半角英数で入力してください。

「メモ」の入力は全角日本語で入力できます。



設定をクリックして
取引設定画面を開きます。

こちらに実際の取引に必要な条件を入力していきます。
項目には大きく分けて ◆メモ ◆手数料
◆エントリー条件 ◆エグジット条件があります。

まずは、「取引設定画面」にある各パラメータの説明をしていきます！

※パラメータ入力数値は、サポートサイト内「参考設定資料集」をご参考ください。

※パラメータの入力が
終わりましたら、
「OK」を押しましょう。

デフォ... ▾

キャンセル

OK

Trading View使用方法

①メモ

→ストラテジーを複数作成する場合は分かりやすく名前を付けておくことをおすすめします。※Trade Studioで作成した戦略名を入力すると分かりやすいです。入力しなくても問題はありません。

②手数料

→こちらを変更することによってご自身の手数料プランに合ったお取引が可能です。※現物取引の方は【0.09】信用取引を行う方は手数料無料となっておりますので【0】を入力します。詳しい手数料や金利に関しては、auカブコム証券手数料ページをご覧ください。
https://kabu.com/cost/#page_01

エントリー条件

①エントリー開始日

→銘柄の買い付けを行う日を指定できます。
入力数値が「20200914」の場合、2020年9月14日以降にエントリーを行います。

②エントリー終了日

→銘柄の買い付けを行う日を指定できます。
エントリー終了日入力数値が「2020/09/15」の場合、2020年9月15日以前にエントリーを行います。

※①20200914、②2020915の場合、2020年の9月14日から9月15日までの間にエントリーを行います。1日のみ買い付けを行いたい場合は同一の日付を入力しましょう。

③エントリー開始(時) ④エントリー開始(分)

→銘柄の買い付けを行う時間を指定できます。

⑤エントリー終了(時) ⑥エントリー終了(分)

→銘柄の買い付けを行う時間を指定できます。

※それぞれ③「9」、④「0」、⑤「14」、⑥「0」を入力した場合当日9:00~14:00までの間にエントリーを行います。

⑦エントリー価格下限 ⑧エントリー価格上限

→銘柄を買い付けする際の価格下限と価格上限です。

※⑦1000、⑧2000の場合、設定した期間内に銘柄が1000円から2000円の価格内になったら買い付けを行います。

Trading View使用方法

エグジット条件

① 強制決済発動日数(強制決済)

→ 銘柄を保有した場合に強制決済を行うまでの日数を入力します。利確ラインにもロスカットラインにも到達しなかった場合、当日を含めた営業日数(当日のみ保有の場合【1】、2日間保有の場合【2】)を入力該当日の14時50分になったら強制的に決済を行います。

② 損切値(ロスカット)

→ ロスカットを行うポイントを設定します。

※入力値が3の場合、買値より含み損3%以上下落で売却を行います。

③ 第一利確発動

→ 買値より第一利確発動%を超えると④第一利確決済のポイントで決済を行います。

④ 第一利確決済(1st利確)

→ 取得単価を基準に定めた実際に決済するポイントです。

※例 ③ = 4、④ = 3の場合、買値より含み益が4%以上になった後、含み益が3%のポイントまで減ると決済を行います。

⑤ 第二利確発動

→ 買値より第二利確発動%を超えると⑥第二利確決済のポイントで決済を行います。

⑥ 第二利確決済(2nd利確)

→ 取得単価を基準に定めた実際に決済するポイントです。

⑦ 第三利確発動

→ 買値より第三利確発動%を超えると⑧第三利確決済のポイントで決済を行います。

⑧ 第三利確決済(3rd利確)

→ **最大含み益**を基準に定める実際に決済するポイントです。第三利確決済は最大含み益の何%かで定められますので、上値を追うごとに決済するポイントが切り上がっていきます。

⑨ 最大利確決済(Max利確)

→ 上値追いの上限を定め最大利確ポイントで必ず決済を行います。

Trading View使用方法

◆取引パラメータ解説「エグジット(決済)条件 例」

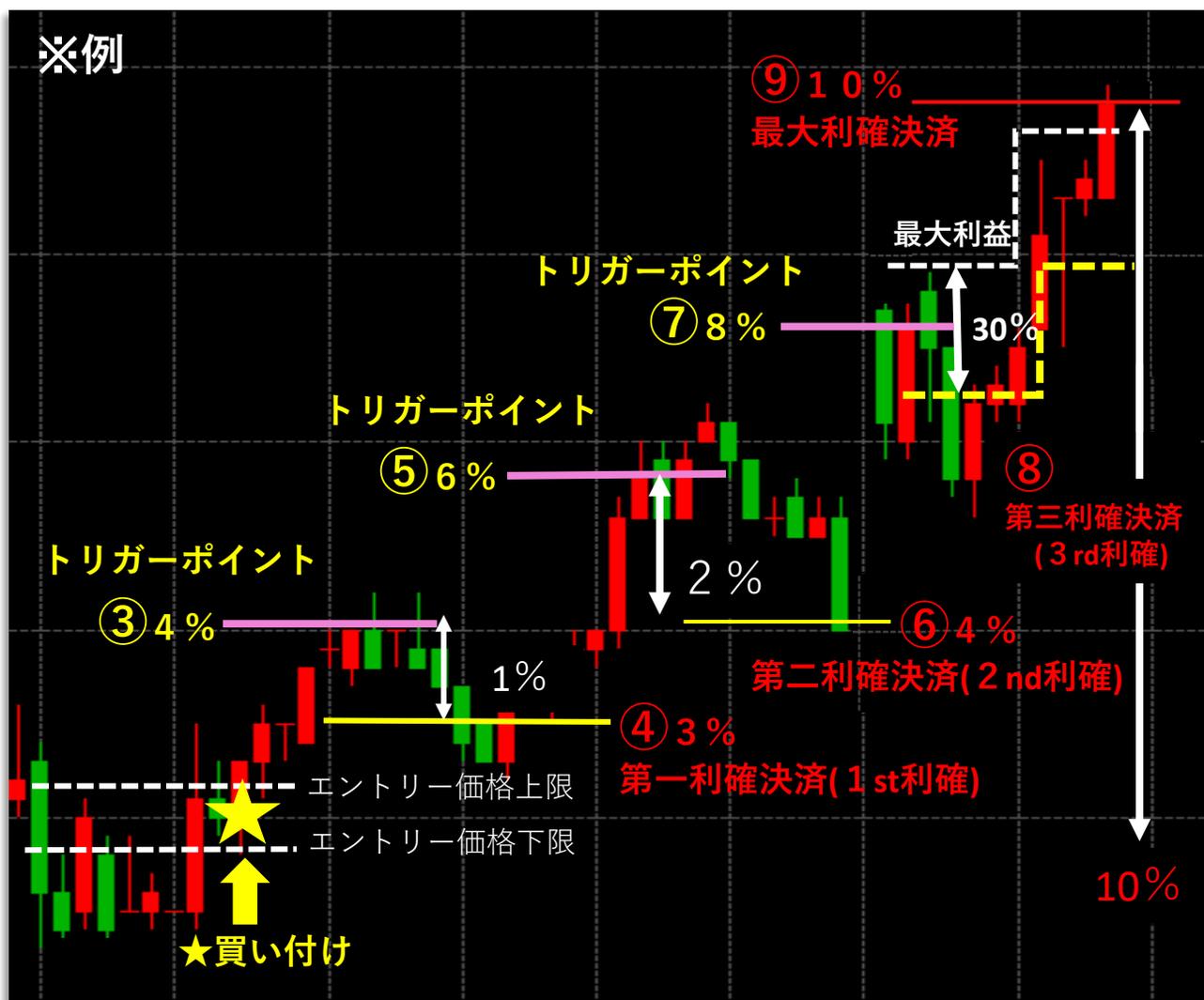
株式投資の特性上、株価は一辺倒に上昇や下落をしないので上げ下げの余幅を作っておかないと利益は増えません。

その為、トリガーポイントを定めて利確するラインを設定し、その後の値動きを見て利確決済をする仕組みとなっています。

下の図の場合... ③第一利確発動のトリガーポイントが4%、④第一利確決済ポイントが3%となっています。

この場合買い付けした価格より4%上昇したあと+3%含み益のポイントに株価がくると強制的に決済するようになっています。

このように余幅を許容しながら上値を追い、⑨最大利確10%に到達したところで必ず利確をする設定となっております。



Trading View使用方法

◆手順4◆アラート作成方法

各パラメータの入力が終わりましたら**次に**アラートの作成を行います。**※パラメータの設定を行ってもアラートの作成を行っていないと自動売買は作動しません。**



①→②の順番に選択します。

9433, 1分のアラートを作成

条件: K-system A ver... ?

有効期限: 2020-10-23 13:4

無期限

アラートアクション: アプリに通知 ポップアップ表示

アラート名:

こちらがアラート作成画面です！

!! アラートとは、先ほど入力したTrading View(ストラテジー)とTrade Studio(口座状況)を繋ぐ役目を持っています。

Trading View使用方法

9433, 1分のアラートを作成

条件 K-system A ver... ?

有効期限 2020-10-23 13:40

無期限

アラートアクション

アプリに通知

ポップアップ表示

Eメールを送付

Webhook URL ?

① https://ts-receiver-staging.autore.jp/rece

◆条件

【K-system A】を選択しましょう。

◆有効期限

アラートの有効期限です。強制決済発動日に合わせることをおすすめします。銘柄を保有していても有効期限内でしか売却を行いませんので注意しましょう。

※最長2か月先まで設定が可能です。

◆Webhook URLにチェックが入っていることを確認します。

※1番最初にアラートを作成する際はURLは空欄になっています。2回目以降に作成する場合は前回入力したURLが残っているので、先にすべて削除をしましょう。Trade Studioで作成したWebhook URLをコピーし、貼り付けます。

※Trade Studioに関しては別紙Trade Studioマニュアルをご覧ください。

※下図はTrade Studioです。

編集	アラート履歴	投資金 20万円	webhookURL
削除			アラートメッセージ

WebhookURLを左クリックするだけでコピーが出来ます！「WebhookURLコピー!」と文字が変わったらコピー完了！この状態のままアラートの①の欄にWebhookURL張り付けましょう！

編集	アラート履歴	投資金 20万円	webhookURL コピー!
削除			アラートメッセージ

Trading View使用方法

9433, 1分のアラートを作成

Eメールを送付

Webhook URL [?](#)

その他のアクション

アラート名

メッセージ

② K-system A ver.1.0.1 (, 0, 20200914, 13, 0, 20991231, 14, 0, 0, 9999999, 6, 5, 1, 0.7, 4, 3, 6, 20, 12): `{{ticker}}` で `{{strategy.order.action}}` @ `{{strategy.order.contracts}}` の注文が約定しました。新しい注文は、ゼ...

`{{close}}`, `{{time}}`, `{{plot_0}}`などの特別なプレースホルダーを利用できます。 [?](#)

キャンセル 作成

下にスクロールすると、左の図のように次の入力項目が表示されます。

◆アラート名

Trade Studioで作成した戦略リストの名前を入力しましょう。※戦略リストの名前とは異なる名前をつけていただいても構いませんが、どの戦略と結び付けているか分かりやすいようにしましょう。

◆メッセージ

先に入力されている文章を先にすべて削除しましょう。TradeStudioで作成したアラートメッセージをコピーし、貼り付けます。※下図はTrade Studioです。

※Trade Studioに関しては別紙Trade Studioマニュアルをご覧ください。

編集	アラート履歴	投資金 20 万円	webhookURL
			アラートメッセージ

アラートメッセージを左クリックするだけでコピーが出来ます！「アラートメッセージコピー！」と文字が変わったらコピー完了！アラートの②の欄に張り付けましょう！

編集	アラート履歴	投資金 20 万円	webhookURL
削除			アラートメッセージコピー!

Trading View使用方法

◆アラートを作成しましょう！

Webhook、アラートメッセージの貼り付けまで終わりましたら、「作成」をクリックしてアラート作成を完了させましょう。

アラート名

メッセージ

K-system A ver.1.0.1 (, 0, 20200914, 13, 0, 20991231, 14, 0, 0, 9999999, 6, 5, 1, 0.7, 4, 3, 6, 20, 12): {{ticker}} で {{strategy.order.action}} @ {{strategy.order.contracts}} の注文が約...

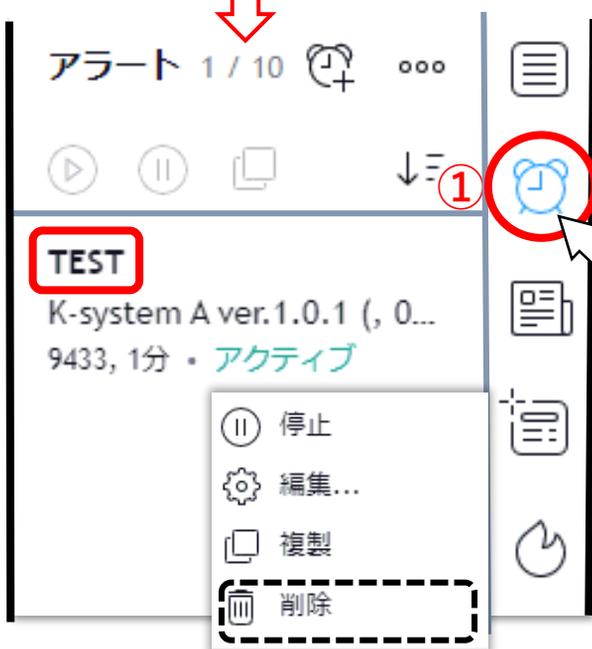
{{close}}, {{time}}, {{plot_0}}などの特別なプレースホルダーを利用できます。 ?

キャンセル 作成

「作成」をクリックすると警告が出てきますので、【とにかく続行する】を選択しましょう。

ここまでで自動売買のセットは完了です！

アラート最大数



◆画面右側①のマークをクリックすると、設定したアラート情報を確認出来ます。
※左の図はアラート名【TEST】でアラートを作成した場合です。

アラートの最大数はTrading View 契約時のプランによって異なります。使用後はアラート名上で右クリックをして削除をしましょう。アラート数の上限に達すると新しくアラートの作成が出来なくなります。
※自動売買運用中にアラートを削除しないでください。

実際の取引画面 ※例

実際の取引中画面(横向き) ※例 ※



実際に取引している際のチャート画面の様子です。

※実際の損益はTrade Studioで確認しましょう。

アラートを削除したい時

- ☆間違えた数値でアラートを設定してしまった・・・！
- ☆やっぱり違う銘柄に変えたい！

このような場合は一度作ったアラートを消して、再度アラートを作り直しましょう。



設定したアラートはTrading Viewの右側上部にある時計マークをクリックすると上図のように確認できます。

消したいアラートの上にカーソルを合わせると、アラートの右上に「×」マークが出るのでクリックしましょう。

「本当に削除しますか？」と確認画面が出ますので、「はい」をクリックするとアラートを消すことができます。

※注意※

自動売買で銘柄を保有しているときに、その銘柄のアラートを消してしまうと、決済アラートまで消えてしまうため、銘柄を持ち続けてしまうので注意しましょう。

もし間違って保有中の銘柄のアラートを消してしまったら、Trade Studioの戦略ルームの「決済」のボタンを押して、銘柄を売却してください。